

取扱説明書

DAYTONA corp.

R70626 ①/④

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。



	適応車種	商品NO.
ナックルエアロスクリーン	 <CF46A/4EA>	70626 (前期) UZ125/G K/5/6 70628 (後期) UZ125/G K7/9

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行ってまいります。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

警告



禁止

- ・ この商品は対衝撃アクリル製で、表面へのコーティングは施しておりません。商品にガソリン、ブレーキ液、アセトン、シンナー等の化学物質が付着しますと、細かいヒビや傷、曇り、変形、ワレ等が生じます。付着してしまった場合は直ちに水で洗浄してください。
- ・ また、研磨剤入りの磨き剤等を使用すると、表面に小キズができ、曇る場合がありますので、予めご了承ください。
- ・ 清掃する場合は水を掛けながら、柔らかい布かスポンジで優しく洗ってください。中性洗剤を使用しでの洗浄は可能ですが、研磨剤の入ったコンパウンド等は使用しないでください。拭きあげる場合は、かたく水をしぼった清潔なタオル等でかるく拭いてください。表面に小キズができる可能性がありますので、乾拭きは、しないでください。

注意



実施

- ・ 適応車種以外の車両には使用しないでください。
- ・ この商品は、純正ナックルカバー、グリップヒーター、シートヒーター等を装着した、特別仕様車（リミテッド）には取付できません。
- ・ この商品を取付すると、純正ミラー位置が上方向へ約 20mm、横方向（グリップ側）へ 15mm オフセットします。
- ・ 商品の取り付けは一部、強力両面テープを使用しますが、両面テープでの完全な密着は不可能ですので、使用している間にはがれが生じる可能性があります。定期的なチェックを行い、走行中にはがれない様ご注意ください。また、両面テープの性能を発揮させるため装着後 24 時間は走行を控えてください。両面テープが浮いてしまいそうな箇所は、両面テープが密着するようにテープ等で押さえ、24 時間後にそのテープを外してください。
- ・ 商品の貼り付け位置を慎重に確認し、貼り直しが無いようにしてください。一度剥がした両面テープは粘着力が低下していますので、再利用はしないでください。
- ・ 商品を取り付ける際、両面テープの貼り付け位置の汚れ落とし及び、脱脂を必ず行ってください。処理を行わずにそのまま装着した場合は両面テープの粘着力が著しく低下します。
- ・ 商品の製造方法と車体の組み付け個体差により、商品のカットラインと車体側のラインは完全には合いませんので、予めご了承ください。



可燃性注意

- ・ この商品は対衝撃アクリル製ですので、走行直後のエンジン、エキパイ、マフラー付近に近づけると変形します。また、対衝撃アクリル自体も可燃性素材ですので火に近づけないでください。



その他

- ・ この商品をお取り付け後、商品の内側より、ヘッドライトの明かりが入り込む場合があります。
- ・ この商品は、純正ミラー以外取付できません。



その他

- ・ アイドリング時や、走行時にハンドガード部が振動で振れる場合がありますが、異常ではありません。
- ・ この商品のスクリーン素材に、対衝撃アクリルを使用しております。通常のアクリルより、高強度ですが、車体の転倒、走行中の転倒による大きな衝撃を受けた場合、スクリーン、ハンドガード部分が割れますので、注意してください。
- ・ この商品のボルト類を取り付ける際には、取付方法記載のトルクで締付けてください。オーバートルクにてボルトを締付けますとスクリーンが割れたり、変形の可能性がありますので、スクリーン部のボルトの締付けはとくに注意が必要です。
- ・ 車両組み付け個体差により、左右のミラー取付穴がセンターからズれている場合があります。この場合、手順6の段階で、スクリーンに貼り付けてある両面テープが純正フロントカウルに接することが出来ず、隙間が生じてしまいます。無理に位置合わせを行うと、カウル傷付きなどの原因となりますので、必ずミラー取付穴位置を適切に調整してからスクリーンを取り付けてください。
- ・ 取付構造上、スクリーンと純正フロントカウルのクリアランスが狭くなる箇所があります。塗装面に傷が生じる原因となる場合がありますので、予めプロテクションシールなどで保護（予防）されることをオススメします。
- ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- ・ この商品は予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。予めご了承ください。

⚠注意

- 車両の前期モデル、後期モデルとは、主に純正ミラーの取付ボルト径にて、判断しております。

型式	モデル	ミラーボルトサイズ	
UZ125 (CF46A)	K5/K6	M8	前期
UZ125G (CF46A)	K5/K6	M8	前期
UZ125 (CF46A)	K7	M10	後期
UZ125G (CF46A)	K7	M10	後期
UZ125G (CF4EA)	K9	M10	後期

- この商品は、純正ナックルカバー、グリップヒーター、シートヒーター等を装着した、特別仕様車（リミテッド）には取付できません。

- この商品を取付すると、純正ミラー位置が上方向へ約 20mm、横方向（グリップ側）へ 15mmオフセットするため、純正ナックルカバーを取り外した状態でも、グリップヒーターのスイッチが取付できなくなります。

型式	モデル	ミラーボルトサイズ	
UZ125 (CF46A)	ZK7	M10	取付不可
UZ125 (CF4EA)	ZK9	M10	取付不可

本商品の特徴

- 三次元立体曲面成型により、ハンドガードとスクリーンを一体型とし、ヘッドライト周辺のカットラインを車種専用設計することで、スクリーン設定の無い車両への違和感の無い取り付け状態を再現しています。
- 先端部には、エアロ形状を採用し、空気抵抗による疲労を軽減すると共に、ハンドガードでさらなる防風効果を発揮し、ストリートから通勤まで幅広く活躍できます。
- 対衝撃アクリル製（スモーク）で、純正ミラー専用設計です。

商品内容 70626 (前期)

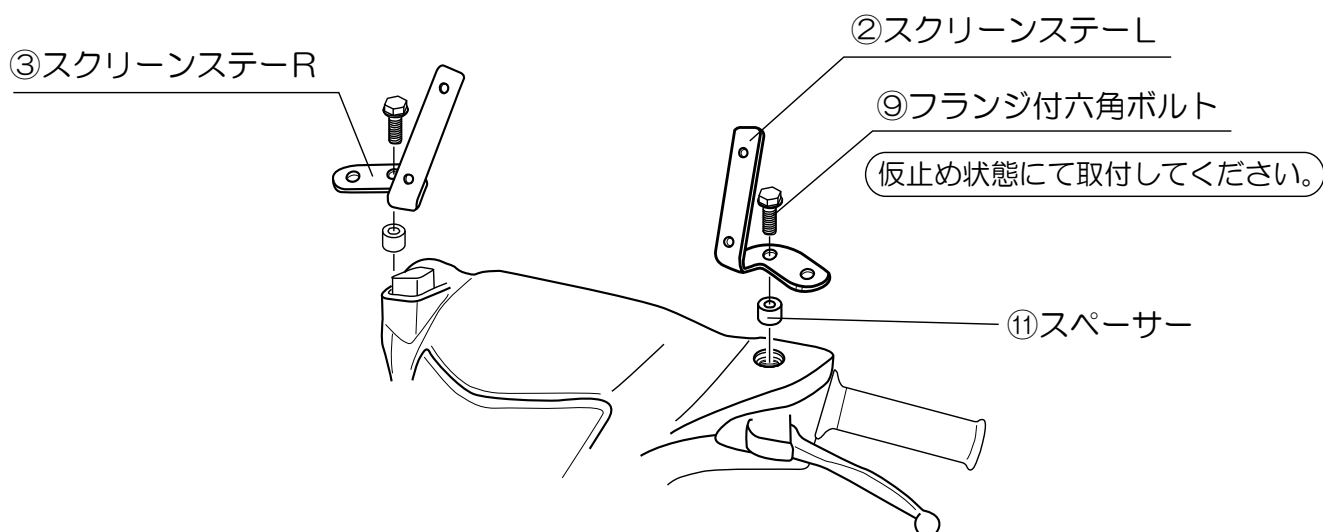
NO	パーツ名	数量	NO	パーツ名	数量
①	ナックル付スクリーン	1	⑦	Uナット M6用	4
②	スクリーンステー-L φ8	1	⑧	平ワッシャー M6用	4
③	スクリーンステー-R φ8	1	⑨	フランジ付六角ボルト M8X40 P1.25	2
④	ラバースパースー	2	⑩	フランジ付Uナット M8	2
⑤	ロゼットワッシャー M6用	4	⑪	スパースー φ16X8.5X25L	2
⑥	皿キャップスクリュー M6X20	4			

商品内容 70628 (後期)

NO	パーツ名	数量	NO	パーツ名	数量
①	ナックル付スクリーン	1	⑦	Uナット M6用	4
②	スクリーンステー-L φ10	1	⑧	平ワッシャー M6用	4
③	スクリーンステー-R φ10	1	⑨	フランジ付六角ボルト M10X40 P1.25	2
④	ラバースパースー	2	⑩	フランジ付Uナット M10	2
⑤	ロゼットワッシャー M6用	4	⑪	スパースー φ16X10.5X25L	2
⑥	皿キャップスクリュー M6X20	4			

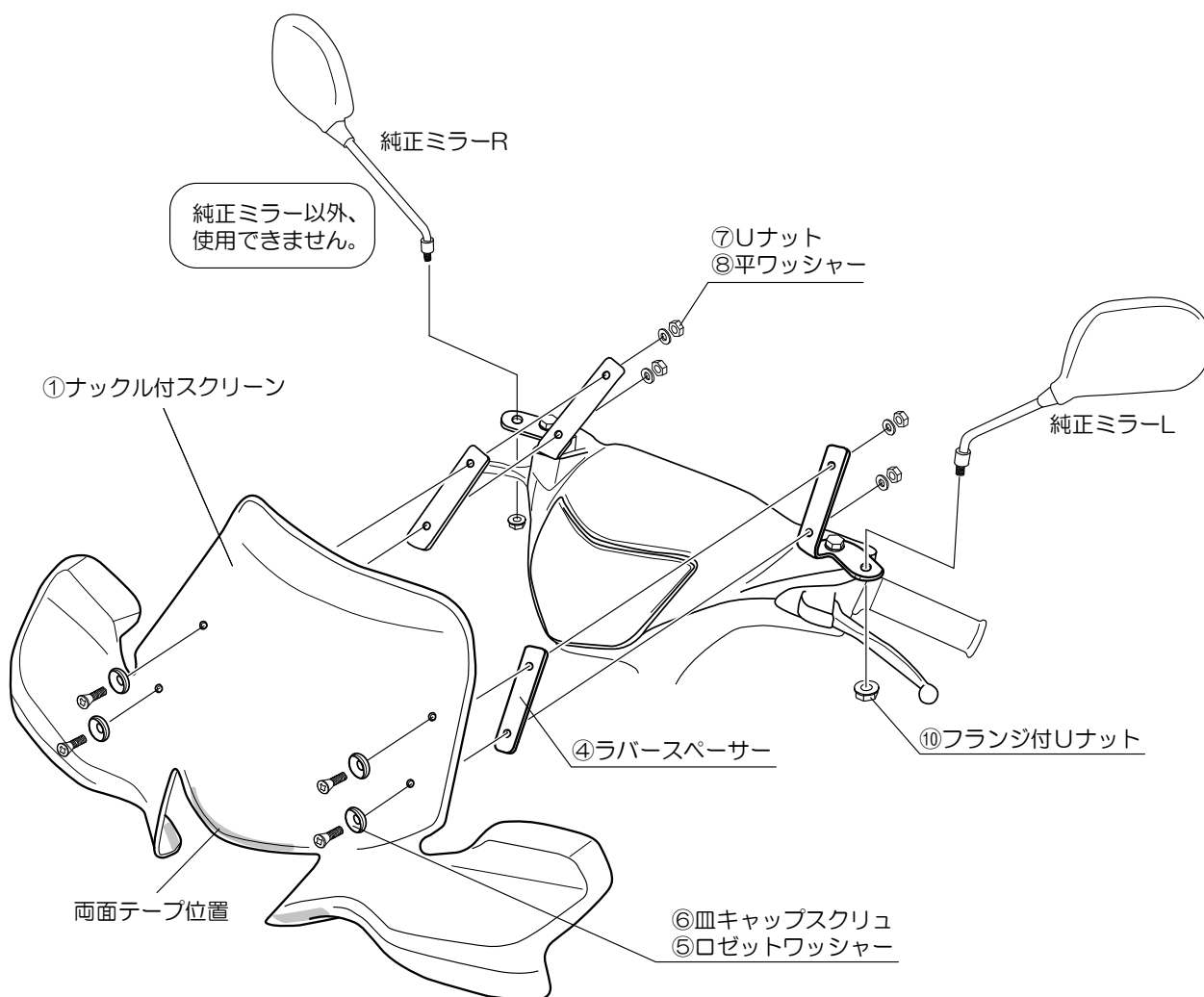
取付方法

1. 純正ナットを緩め、純正ミラー（左右）を取り外します。（後期モデルには、ミラーアダプターが装着されておりますので、同時に取り外します。）
2. 純正ミラー取付部（左右）へ、⑪スパースーをそれぞれ仮置きします。（脱落に注意してください。）
3. 下図より、向きを確認し、②/③スクリーンステー（L/R）を⑨フランジ付六角ボルトを使用して、ミラー取付部へ仮止めします。



4. 仮止めした、②/③スクリーンステー（L/R）へ④ラバースパースーを穴位置を合わせ、それぞれ貼り付けします。
 5. ①ナックル付スクリーンの両面テープ位置を確認し、純正ヘッドライト周辺をよく脱脂します。
 6. ①ナックル付スクリーンの両面テープの剥離紙を剥がし、⑥キャップスクリュー（4ヶ）と⑤ロゼットワッシャーを（4ヶ）を挿入し、仮止めしている②/③スクリーンステー（L/R）へはめ込みます。
- ※. この段階で、スクリーンとフロントカウルの位置関係が適切でない場合は、ミラー取付穴位置を必ず調整してください。**
- ※. また、スクリーンとフロントカウルのクリアランスが狭いと思われる箇所には、予めプロテクションシールなどで保護（予防）されることをおすすめします。**

7. ①ナックル付スクリーンのカットラインを、純正ヘッドライト上部へ合わせ、両面テープ部を手で圧着し、マスキングテープ等で、押さえておきます。(24 時間は、押さえつけた状態にしてください。)
8. ②/③スクリーンステー (L/R) の裏側より、⑧平ワッシャーと⑦Uナットを使用し、①ナックル付スクリーンを固定します。(規定トルク $2\text{N}\cdot\text{m}$ ($0.2\text{kgf}\cdot\text{m}$) 以上で締め付けをしないでください。)
9. 仮止めした、②/③スクリーンステー (L/R) を締め付けします。
10. ⑩フランジ付Uナットを使用し、②/③スクリーンステー (L/R) へ純正ミラーを取り付けます。(後期モデルは、ミラーアダプターごと、取り付けしてください。)
- ※. ⑦Uナット、⑩フランジ付きUナットはロックナットにつき、ロック部にネジ部がかかると固く感じます。その状態のままでは所定の締め付トルクが得られていませんので、そこからさらに締め付けてください。**
11. 各部を点検し、異常がなければ作業は終了です。



⑥皿キャップスクリュの締め付トルクは $2\text{N}\cdot\text{m}$ ($0.2\text{kgf}\cdot\text{m}$) です。
 ⑤ロゼットワッシャーと⑥皿キャップスクリュのセンターがずれるような場合はオーバートルクです。
 ⑦Uナットを使用しているため、緩むことはありません。
 オーバートルクにて締め付けた場合、①スモークスクリーンや、⑤ロゼットワッシャーが破損しますので十分注意してください。

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona-mc.jp> E-mail: info@daytona.co.jp

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで